

謹んで新年のお慶びを申し上げます



昨年はユーロ危機に発した円の全面高、タイの大洪水による日本企業への影響、TPP交渉参加の課題など、

諏訪地域の経済も世界のあらゆる情勢を考慮せずに語れない時代を痛感する一年でした。すでに私たちの生活は、人、物資、情報、金融はじめ様々な分野で国内外の壁が無くなる方向にあると思われる。そうした環境において、日本が国家としてその存在価値を得るためには、世界に如何に貢献し、如何にその固有性を発揮して豊かさを国民にもたらせるか、が問われることになるでしょう。



日本の先達たちは、美しい文化、芸術、技能、技術精神力、礼節、伝統などを育んできてくれました。そうした洗練された遺伝子は、東日本大震災の際にも被災者の間の譲り合い、助け合い等の美談となつて世界の人に感動を与えました。日本が世界に誇れる要素は沢山あります。これらを内包した商品、事業、サービスにこそ世界をリードする鍵があると信じます。特に海外に繋がり強いこの諏訪地域には日本の誇りを持つて先導してほしいと思います。

一方、政治の混乱は続きそうですが、私たちも先ずは原点に返って信頼を取り戻すことから始めなければならぬと感じています。更に、地方の元気が国家の元氣、とすれば地方から国を変えなければなりません。この意気込みで皆様と共に、地域の元氣回復に懸命に取り組んで参ります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、本年が皆様にとって

よき年となりますようご祈念申し上げます。

「県政ながの」諏訪支部長
長野県議会議員

金子ゆかり

長野県議会 11 月定例会 議会報告

<http://www.pref.nagano.jp/gikai/tyousa/>

●国の第3次補正予算を活用し、栄村復興支援、緊急経済活性化対策など一般会計 333 億 5462 万 2 千円、特別会計 3 千万円の補正予算を可決しました。一般会計補正の内、四分の三は基金への積み立てで 258 億円余（緊急雇用創出基金 26 億円、地域医療再生基金 86 億円余、森林整備加速・林業再生基金 136 億 8 千万円余、栄村復興の基金 10 億円）です。事業実施分は交通安全施設整備、補助公共事業、直轄事業負担金、県単事業費など含め 73 億余となります。

●諏訪市の関連では、諏訪赤十字病院の CT、MRI などの機器整備補助 4 億 1 千万円余（地域医療再生基金）や諏訪清陵高校の中高一貫校設置の施設の整備（併設中学校施設の実施設計など）に着手するための債務負担行為 9824 万円余、大熊の急傾斜地崩壊対策費などが含まれています。

●知事から 30 人規模学級を国の取り組みを待たずに、24 年度から中学 2 年、3 年へと順次拡大していく意向が示されました。

●その他、人事委員会勧告による地方公務員給与改定（期末・勤勉手当を 0.15 月引き上げ、全国と同一の 3.95 月とする）など条例改正、事件案、監査及び収用委員の人事案等を承認可決致しました。

広報委員会

議会の新聞・テレビ広報の決定や「こんにちは県議会です」イベントの企画のみならず、議会基本条例に定めた「公聴活動」をどう具体化するかも話し合っています。



危機管理建設委員会



◆金子ゆかり所属する建設・危機管理委員会の 11 月の審議の様子は全県内のケーブルテレビなどにて放映されます。

●諏訪 LCV 放映予定

(ご覧ください)

2月6日 10時、14時、20時、23時～
7日 8時、12時、18時半、21時半、24時半～
11日 23時～ / 12日 5時～

議会改革調査会



◆全国都道府県議長会にて、地方自治法改正や地方分権の動きなどを、また議会の会期を年 3 回とした神奈川県議会ではその背景、効果、課題など調査しました。

決算特別委員会

平成 22 年度長野県一般会計および特別会計及び、企業特別会計決算を認定しました。指摘事項として、歳入では自主財源の確保や収入未済対策の充実を、歳出では翌年繰越額の減少、長期に亘る借地の見直し努力等を挙げています。理事者に対し決算特別委員会の指摘に対して、議会での報告を求めることを平成 19 年に定めていますが、今年の決算特別委員会（鈴木清委員長）から、審査機能の更なる改善を正副議長に求めました。

議員連盟活動



社会保障制度調査議員連盟早朝勉強会
「税と社会保障の一体改革」が注目されますが、データを見ながら長野県の歩みと展望を勉強しました。

12/6 総合安全保障問題調査議連勉強会



陸上自衛隊長野地方協力本部長一等陸佐 井上一氏から我が国を取り巻く各国の軍事情勢についての解説を拝聴。災害ばかりでない本業の緊張感を実感しました。

意見書を国へ提出しました

- ・環太平洋パートナーシップ (TPP) 協定交渉への拙速な参加表明に抗議し、国民への十分な説明を求める意見書
- ・鳥獣被害防止対策の充実を求める意見書
- ・介護職員等の恒久的な処遇改善につながる制度の確立を求める意見書
- ・山岳環境の保全対策の強化を求める意見書
- ・県民等の意見を十分に反映した新たな総合 5 力年計画の策定及び「未来への提言」の廃止を求める決議
- ・障害者総合福祉法 (仮称) の早期制定を求める意見書 (など)

開催のお知らせ

ぜひご参加ください

「第 18 回 県政報告会」&
「金子ゆかり後援会新年総会」

・ミニ時局講演会「政治家今昔」もお楽しみに！
講師：新井篤美氏（前早稲田大学院客員教授）

2月12日 (日)
午後1時～ 会費500円
RAKO 華乃井ホテル



発行責任者

金子ゆかり